

## 研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：座位 CT を用いた嚥下機能の解明と嚥下障害の病態解明

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

### 1. 研究の対象

当大学の倫理委員会で承認された研究「座位 CT を用いた嚥下機能の解明と嚥下障害の病態解明 HM23-054」に、参加した方が対象となります。

### 2. 研究目的・方法・研究期間

本研究では、臥位CTおよび座位CTを用いて、嚥下時の撮影を行い、リクライニング座位と座位による嚥下動態を比較し、嚥下運動の全貌を明らかにすることを目的としています。バリウムを含んだ水を摂食嚥下リハビリテーションの検査・訓練でよく用いられる嚥下方法で飲んでいただき、その状態を臥位CTおよび座位CTのそれぞれで観察します。撮影された嚥下CT画像から、嚥下関連諸器官の運動時間と舌骨喉頭移動距離と食道入口部開大面積と咽頭体積を計測し、嚥下運動を解析します。本研究で得られる知見は今後のより良いリハビリテーション介入につながると考えています。研究期間は、承認された年月日～2028年3月31日（予定）です。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

嚥下 CT 画像データ、性別、年齢、身長、体重、疾患名（嚥下障害患者さんのみ）

### 4. 外部への試料・情報の提供

この研究は、将来の研究のための試料・情報の使用・提供する可能性があります。現在、嚥下 CT 画像から嚥下に関与する器官・組織の領域を自動認識して自動で素早く動態を解析する AI システムを開発することを奈良先端科学技術大学院大学、東邦大学医学部、芝浦工業大学工学部、東京大学摂食嚥下センター、（株）明治、（株）PSP と共同で行っています。この研究で得られた画像データを上述の大学や企業に送り、自動解析システムの開発に用いる可能性があります。その際は識別コードに置き換えられた情報のみを提供し、プライバシーは保護されます。またこの研究は研究費で実施し、利益相反はありません。

### 5. 研究組織

本学の研究責任者：藤田医科大学医学部リハビリテーション医学講座 教授 大高洋平

### 6. 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

7. 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田保健衛生大学医療科学部リハビリテーション学科 稲本陽子

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98 電話 0562-93-9000